

11.13 (土) びわ湖ホール

お天気は快晴に恵まれ、絶好のコンサート日和となった2004年11月13日、滋賀県大津市びわ湖ホールにて、久石さんのコンサートが行われた。びわ湖のほとりに、ヨットの穂を描いたような雄大な建物。エントランスやホワイエからは壮大なびわ湖が一望でき、



コンサート前の胸高鳴るひと時を、夕刻のびわ湖の景色に見とれながら開演の時間となった。びわ湖ホールは奥に長いホールが特徴で、久石さんはびわ湖ホールは初めてだそうだが、MCで非常にホールが気に入った様子だった。割と新しいホールのため、座席もゆったりとしていて、大阪のシンフォニーホールと比べ、座席間の間隔が広いのが特徴のホールだった。

前半のMy Lost Cityからの曲目は、クオリティー、表現力ともに文句なしの演奏で、鳥肌が立ち、思わず涙をする人もいるくらい、非常に素晴らしい演奏となった。この時、今回のコンサートは、とても凄いものになりそうな予感がした。

新曲のコーナーでは、非常に多彩なアレンジで、次々と話題の曲が披露され、お客さんも大満足の様子だった。途中のMCで話された、人生のメリーゴーランドの曲名由来のお話は客席共々大爆笑的一幕があり、ホール内はとても和やかな雰囲気に包まれていった。アンコールでは、鳥の人、もののけ姫と続き、もののけ姫では、すでに半分くらいの人たちがスタンディングオベーションをする盛り上がりとなった。びわ湖のある滋賀といえども、気質はやはり関西だな～と実感(笑)。最後の曲「キッズ・リターン」が演奏されると、一斉に待ち構えたかのようにスタンディングオベーション！5分は拍手が鳴り止まなかった。終ってみると手が痛くなっていた。(HeeFoo)